



水産情報速報版

H17. 8.26 1157
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行 = 指導部 漁政課
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

1. 平成17年度天草共販第4回入札会開催される

本会では、8月24日天草事業の第4回入札会を賀茂出張所において開催し、入札結果は次のとおりです。

数量：4,600kg(184本) 取扱金額：10,373千円 平均単価：22,550円(10kg当たり)

最高入札額：生産地 = 稲取・銘柄 = まくさ(粗) 24,440円(10kg当たり)

この結果、第4回までの取扱累計は数量52,047kg、本数2,084本(前年比17,707kg、708本増)、取扱金額101,702千円(同52,510千円増)、平均単価19,540円(同5,215円高)となりました。

2. 平成16年家族型漁船漁業の1世帯当たり漁業所得は2%減少

農林水産省ではこのほど、平成16年家族型経営調査(漁船漁業及び小型定置網漁業)結果を公表しました。

それによると、平成16年の家族型漁船漁業の全国1世帯当たりの平均漁業所得は221万円で、4万円の減(前年比2%減)となり、漁業収入は漁獲量の減少で漁業支出を上回って減少し、総所得が536万円となりました。また、漁業支出は309万円(前年比7万円減)で、支出の内訳は、減価償却費が17.4%と最も高い割合を占め、次いで燃料費15.8%、雇用労賃13.0%、販売手数料10.0%でした。

一方、家族型小型定置網漁業では、漁業収入(531万円)から漁業支出(318万円)を差し引いた漁業所得は213万円で、漁業所得に漁業外所得を加えた総所得は521万円となりました。また、漁業支出の内訳は、減価償却費が18.1%、雇用労賃14.2%、漁具費12.5%でした。

3. 妊婦への魚介類の摂取と水銀に関する注意事項(案)示される - JF 全漁連情報 -

8月12日に開催された薬事・食品衛生審議会の乳肉水産食品部会で、妊婦や妊娠の可能性のある人に対する魚介類の摂取についての目安が示されました。

これは、JECFA(FAO/WHO合同食品添加物専門家会議)において、水銀の耐用週間摂取量が引き下げられたこと、諸外国においても摂取時における水銀濃度につき規制があることから厚生労働省が2003年6月に公表した「水銀を含有する魚介類等の摂取に関する注意事項」の見直しを進めてきたことによるものです。

今案では妊婦が摂取量を注意すべき魚介類を16魚種とし、一食約80gと換算した場合のそれぞれの魚種別の望まれる摂取量の目安を公表しました。ただし、この摂取量は胎児の健康を保護するもので、妊婦以外については通常食べる魚介類によって水銀による健康への悪影響が懸念されるような状況ではないこと、妊婦についても適正な摂取であれば魚介類は健やかな出産に必要な栄養を含んでおり、食事に欠かせないものであること、また、報道等にあたってはいわゆる「風評被害」が生じないように配慮することも触れています。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

注意事項(案)は国民からの意見募集(9月21日まで)を行い、それを踏まえた検討の後に確定されることとなっています。

意見の提出方法・提出先：「妊婦への魚介類の摂取と水銀に関する注意事項について」と明記の上、厚生労働省医薬食品局食品案全部基準審査課乳肉水産基準係宛
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 電子メール：foodchain@mhlw.go.jp

4. 全国漁業協同組合学校 平成18年度(第67期)「基礎コース」学生募集のお知らせ

全国漁業協同組合学校では、JF(漁協)を担う若きリーダーを育む平成18年度(第67期)「基礎コース」の学生の募集を開始しました。

同校の「基礎コース」は、高校等の新卒者と若手漁協職員等を対象とした漁協合併や組織再編等が進む中での、自立JFを支える実践的な人材を育成する教育コースであり、より実践的な教科の重点化と実務に直結した簿記や危険物等の資格取得を目指しています。主なカリキュラムは次のとおりです。

協同組合論 = 協同組合の原則を理解し、漁業協同組合の歴史・組織等について知識を深める。

漁業法 = 漁業権を中心とし、漁業法を分かりやすい内容で習得する。

水産業協同組合法 = 同法における漁業の組織、事業を中心に基本的な法体系を習得する。

漁協経営実務 = 漁業協同組合の経営管理実務を習得する。

漁協簿記会計実務 = 漁協の基本勘定科目を理解し、仕訳の実務を身に付ける。

パソコン = Excel、Wordの知識・技術を習得し実践までのレベルを身に付ける。

漁協販売事業 = JFグループ販売事業の概要と水産加工流通体験実習、マーケティング、衛生管理を習得する。

特別講義 = 在京という地の利を活かし、各界のトップと会談する等見聞を広げる。

修業年限：1年・全寮制(定員50人男女共学) 願書受付：平成17年12月1日～平成18年1月16日 問合せ先：全国漁業協同組合学校 〒277-0854 千葉県柏市豊町1-4-5 TEL04-7144-8125 URL = <http://www.jf-net.ne.jp/kumiaigakkou/>

5. 新刊図書紹介 「海洋白書2005 日本の動き 世界の動き」

成山堂書店では、シップ・アンド・オーシャン財団海洋政策研究所編集の「海洋白書2005 日本の動き 世界の動き」を発売しました。

第1部「かけがえのない海」では最近の海洋に関する出来事や活動、第2部「日本の動き・世界の動き」では海洋・沿岸域関係の最近の内外の動向を取りまとめ、第3部「参考資料・データ」は関連の重要資料を選定、掲載しています。

本書は、国民の海洋・沿岸域に対する関心を喚起するとともに、海洋問題を真剣に考えている人々の一助となる一冊です。

定価：1,995円(税込、送料390円) 問合せ先：成山堂書店 TEL03-3357-5861

6. 諸会議日程(8月30日(火)～9月12日(月)) - 既報分省略 -

9月 2日(金) 県旋網漁業者協会 = 役員会 (内浦漁協)

9月 8日(木) 県信漁連 = 理事会 (県水産会館)

9月 9日(金) 県桜えび漁業組合 = 役員会 (")

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう